

平成23年度京都府総合防災訓練計画（案）

1 目的

東日本大震災を受け、地域防災計画の抜本的な見直しにより、地震や津波、原子力災害等の複合災害を想定し、地域住民及び各防災関係機関が一体となった総合的な訓練を実施することにより、府民の防災意識高揚を図り、被害の減少につなげることを目的とする。

また、東南海・南海地震発災時の日本海側の支援拠点として、舞鶴港の機能を発現するため、船舶の接岸訓練等を併せて実施する。

2 主催

京都府防災会議、舞鶴市防災会議、福知山市防災会議、綾部市防災会議
（周辺市町村のオブザーバー参加についても調整中）

3 実施予定日

平成23年9月4日（日）（予定）

4 実施場所

中丹広域振興局管内一円（舞鶴市、福知山市、綾部市）

なお、防災機関の連携訓練については、舞鶴港第三埠頭（舞鶴市）で実施

5 実施内容

（1）防災機関の複合災害対応連携訓練

救出・救助訓練、医療・救護訓練、災害対策本部設置運用訓練 など

（2）住民参加型訓練

地域住民による自主防災訓練（初期消火、救出、応急手当等）、避難訓練（スクリーニング検査、入院患者の搬送） など

（3）啓発・展示

防災展示、耐震相談、起震車体験、除染ブース展示 など